

外国人支援・多文化共生ネット報告会 団体紹介 (No. 2)

名称：東海日本語ネットワーク

活動分野：地域日本語教育中間支援団体

代表者：酒井美賀

住所：〒456-0036

名古屋市熱田区熱田西町 1-17-303

TEL：090-9023-1823

FAX：なし

活動エリア：東海4県

設立年：1994年

MAIL:tokai_nihongo@yahoo.co.jp

URL: http://tnnjp.com/

活動方針：

日本語を母語としない人の日本語学習及び交流活動を、営利を目的とせずに支援している団体及び個人の相互交流、情報交換を促進することにより個々の日本語学習支援活動の充実を目指すことを目的とする。

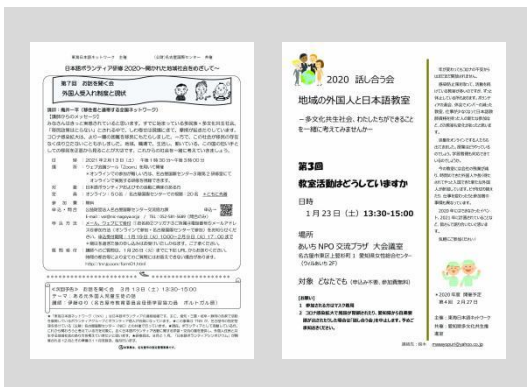
活動概要：

- (1) 日本語支援活動に関わる諸団体との連絡及び情報交換
- (2) 日本語支援活動に関する調査・情報・使用の収集
- (3) 日本語支援活動にたずさわる会員の研修
- (4) 日本語支援活動促進を目的とする講演会などの企画・実施
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な活動

提言：

あらゆる機会、手段を通じて外国人住民に対し、地域に日本語を学ぶ場があることを積極的に伝え、日本語教室に通うことをあきらめている人たちに、日本語を学ぼう、学びたいと思えるような働きかけをする。

活動報告 1



研修会の開催

毎月第2土曜日の午後、名古屋国際センター研修室にて日本語ボランティア研修会「開かれた地域社会をめざして」を開催しています（(公財)名古屋国際センター共催）。2020年度6月からZOOMによるオンラインでの研修会を開始しました。また、情報交換の場として、「話し合う会」を開催し、地域日本語教室の現状や方針について話し合っています（愛知県協力）。

活動報告 2



日本語ボランティアシンポジウムの開催

毎年12月に（公財）名古屋国際センターと両主催で「日本語ボランティアシンポジウム」を開催しています。講演会、パネルトーク、ディベート、コントや朗読、学習者の参加、ビデオによる教室活動実況中継、各教室のブース展示、学習者による写真展など、様々なことをしてきました。TNNの中心的な活動として、みんなで取り組んでいます。2020年度は初めてのオンライン開催となりました。

活動報告 3



調査・分析

地域の日本語教室の活動状況、ボランティア・学習者の意識、自治体・公的機関の多言語対応・日本語教育支援状況等について、アンケート調査を実施してきました。2019年度「名古屋市内の日本語学習ニーズ調査分析」を実施し、冊子にまとめました。

★019 [WEB版 TNN 報告書（低画質）](http://tnnjp.com)
(tnnjp.com)

その調査結果を元に、2020年度は「教室へ行こう！キャンペーン」として、地域に日本語を学ぶ場があることを積極的に伝え、活用しやすいマップを

作成しています。

その他

年3回のニュースレターの発行、ホームページによる情報提供、活動報告書の作成などを行っています。

